

# 株式会社住理工九州

## 世界を見据える 住友理工の子会社として

住友グループの企業のひとつで、特別子会社※1を設立するなどD&I(ダイバーシティ・インクルージョン)の取り組みも盛んな住友理工株式会社その100%子会社として2007年に設立された『住理工九州』は世界トップシェア※2を誇る自動車用防振ゴム製品(エンジンやキータ)・路面などからの振動を低減する部品を生産しています。



▲生産部 第1工場 工場長 梶谷 哲士さん

また2016年度、豊の国雇用促進フスタにて障害者雇用優良事業所として県知事表彰を受けるなど、障がい者雇用にも意欲的に取り組んできました。「障

がい者は当社の発展になくてはならない貴重な戦力です。現在では6名の障がい者、身体2名、知的3名、精神1名がそれぞれの特長や希望に合わせた部署で生き生きと働いています。そう話すのは工場長の梶谷さん。会社設立時に人事総務を担当するなど、現在の障がい者雇用の確立に尽力した一人です。

※1障がい者の雇用に特約の配慮をした会社  
※2グローバル全体のシェア率、住友理工1位決定

## 戦力を求めて 障がい者雇用をスタート

「会社設立後、早急に社員を増やす必要があったのですが、なかなか人材が集まらなくて…。ハローワークに相談したところ障がい者雇用を勧められたんです。ただ、私自身も障がい者と働いた経験はゼロ。最初は障がい種別も、知的障がいに区分程度、中度、重度、最重度があることも知らず、意思の疎通ができないんじゃないかと不安の方が大きかったですね。しかし、特別支援学校やなかばつ※3、障

がい者雇用の先進企業などを訪ね、実際に障がい者と触れ合う中で、その不安はあつという間に払拭されたといえます。

二般就労に必要なコミュニケーション能力を持つている障がい者も多い。もちろん、個人ごとに苦手なことはありますが、それは健常者も同じですよ。誰しも得手不得手がある。私たちと何も変わらないんだと実感しました。多くの出会いを通じて、障がいは個性のひとつに過ぎない」と結論づけた梶谷さん。障がい者も戦力になると確信し、本格的な雇用に乗り出しました。

※3障害者職業生活支援センター

## 適性を見極めることで 能力を発揮

身体障がい者の雇用からスタートし、2014年に新卒入社、2016年に同社で初めて正社員となった知的障がい者の田中さん(左)梓参照が入社。順調に雇用人数を増やしていきましたが、障がい者雇用を始めて現在に至るまで現



▲工場長の佐々木頼さん(左)と田中さん。しっかりとコミュニケーションを取り、信頼関係を築いています。

### Corporate data

〒879-0603  
大分県豊後高田市  
かなえ台33番地  
TEL.0978-23-1112



です。ね、もちろん、社会人1年生ならではの不安定な部分はありませんが」。入社当初は感情のコントロールがうまくできず、塞ぎ込むことも多かった田中さんですが、支援機関のサポートや現場スタッフの根気強い指導もあり徐々に改善。現在は高いスキルを持つ必要不可欠な人材へと成長を遂げています。

※4作業をサポートする職員

## 障がいの有無に関係なく 平等なチャンス

障がい者は契約社員として入社し、1年後に正社員登用試験を受けることができるそうです。中には環境を要えないなどの理由で契約社員継続を希望する人もいますが、個人的にはどんなチャレンジして欲しいと思っっています。実は障がいの有無に関わらず、終身雇用にご期待が。今後はそんな考えは古いと言われるかもしれませんが、新卒で入社し、キャリアを積み、定年まで勤め上げる。能力を存分に発揮することができるので、本人にとっても、会社にとっても多くのメリットがあると考えています。新卒の田中さんを採用した



のも、根底にそういう思いがあつてのことなんです。

正社員登用後の昇給、昇進には特別扱い、いわゆる障がい者枠はありません。頑張れば認められるし、その逆も然り。平等にすることで障がい者も目標を持つて意欲的に働くことができると思います。

定期面談で出される従業員からの不満や要望にはできる限り対応し、難しい場合も代案を考えるなど、現場ありきの運営方針で誰もが働きやすい職場づくりを目指す「住理工九州」。障がい者の定着率の高さもそんな風通しの良さが理由なのかもしれません。

最後に「うちは設立16年とまだ若い。みんなでより良い環境をつくり、いつか社員のお父さんが入社してくれるような会社になったら嬉しいですね。今度、田中さんのお父さんが工場見学に来ることになったので楽しみにしています」と話してくれた梶谷さん。その言葉からは、障がいの有無に関係なく、社員一人ひとりに寄り添い、共に歩もうとする同社の真摯な姿勢が伝わってきます。

入社11年目 田中 栄人さん  
知的障がい



## 妻と子どもが 仕事のモチベーション

私が製造している防振ゴム製品は自動車に搭載されているものです。街中で自動車を見かけるたびに、社会に必要な不可欠なものをつくっているという充実感、やりがいを感じます。入社10年を超え、後輩を指導することも増えました。それぞれ性格も、得意なことや違うので、普段からしっかりとコミュニケーションを取り、一人ひとりに合わせた指導を心がけています。実は高校の頃の寮生活がとても楽しかったので、賑やかな家族を持つことが夢だったので、入社後、全部叶いました。入社2年目で契約社員から正社員になり、6年目に結婚、その後、子ども誕生、マイホーム購入と順調にステップアップしています。特に家族という守るべき存在ができたことで、「この会社を極めたい」という思いが強くなりました。今、子どもは4歳のがわいわい盛り。家族との時間を大切にしたい思い出をたくさんつくってあげたいです。

- 田中さんの担当業務
- 自動車用防振ゴム製品の接着剤塗布作業



▲2024年6月大阪旅行(勤続10年リフレッシュ休暇取得時)